

ケアバンク まいあーじゅふ通信

2020年2月号

2月になりコロナウイルスの蔓延が徐々に増えてきて、3月には、ついに宮崎市にも感染者が出てしまいました。特に80歳以上の高齢者が重篤化しやすいようです。感染していても症状の出ない方もいるようなので、インフルエンザなど必ず症状が出るウイルス感染とは違い、かなり封じ込めが難しい感染症だと思われます。2月末の時点では、宮崎市、県ともに高齢者施設に対しての指導や注意喚起はありませんでしたが、県内にコロナウイルス感染者が出たため、3月5日に宮崎市介護保険課より施設のコロナウイルス対策に対しての聞き取り調査、物品の在庫確認などがありました。これを受けて、当施設としましては現在、面会制限などの対応を行っておりますが、主治医と相談した結果、3月いっぱいまでは、ご家族様の面会を全面的に禁止し、感染症の拡大状況を注視していきたいと思っております。

今回の感染症については、新型ウイルスという事もあり、国、地方自治体も対応が後手に回ってしまっています。そのことを踏まえて、後手に回るしかなくても何が出来るかを職員一同考えながら、自分たちのできる水際対策を行っていきたくと思っております。

少しでも感染のリスクを軽減するため、ご家族様には、多大なるご迷惑をおかけすることとなりますが、皆様のご家族を守るため、何卒ご理解をお願いしたいと思います。

利用料の口座引き落としについて、皆様より口振用紙をお預かりしておりますが、お預かりした時期によっては、今回の請求分まで手集金となるケースも出てきそうな状況です。口座引き落としが出来ない利用者様につきましては、個別にご連絡を入れさせていただきますので、宜しくお願い致します。

それでは、2月の皆様の頑張りをご覧ください(*^_^*)





